

地籍調査と法 14 条地図整備の業務を支援する土地情報管理システム**「Mercury-LAVIS」を2019年6月25日(火)リリース**

福井コンピュータホールディングス株式会社
(コード番号：9790 東証第一部)
福井コンピュータ株式会社

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社(本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直)では、地籍調査および法 14 条地図整備の業務を支援する土地情報管理システム「Mercury-LAVIS」を、2019年6月25日(火)にリリースいたします。

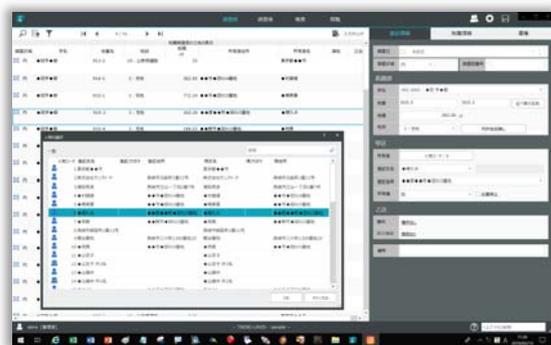
土地情報管理システム「Mercury-LAVIS」の概要

国土交通省が推進する「地籍調査事業」および法務省が推進する「法 14 条地図整備事業」では、都市部・山村部における調査の促進、災害が想定される地域の緊急対策、所有者不明土地対策の対応など、「国土調査のあり方」について様々な検討がおこなわれており、2020年度以降の「第7次国土調査事業十箇年計画」では更なる事業拡大が予想されています。

また、地籍調査においても新たな測量技術の活用が現実的なものとなり、山村部における「リモートセンシング技術」を使用した航空写真や航空レーザーの活用、都市部における「移動計測車両(MMS)」を使用したパノラマ画像と高密度点群データを活用することで、現地調査の効率化が期待されています。

今回リリースする「Mercury-LAVIS」は、法務局データから貸与される要約書 CSV(登記)を利用して、地籍調査および法 14 条地図整備における E 工程(一筆地調査)と H 工程(地籍図及び地籍簿の作成)の成果となる各種調書を効率的に作成・管理するシステムです。

なお、本システムは測量成果作成・活用システム「Mercury-Evoluto」および3次元測量に活用される点群処理システム「TREND-POINT」と連携した運用が可能となっており、これらのシステムを併用することで、地籍調査および法 14 条地図整備の一連の業務を、より効率化していただくことができます。



■ 機能一覧

➤ 法務局データの活用

- ・ 法務局から貸与される「要約書 CSV」(登記)の複数ファイルを一括読み込みします。登記情報である「所在」情報から「町目・大字・字」情報を自動的に分類し、添付されている「外字」の情報も調査前データとして自動で組み込まれます。

➤ 充実した検査と編集機能

- ・ 「要約書 CSV」(登記)の所有者の情報から「氏名・住所」を検査して「同一人物」を抽出して統合します。また「地図 XML」(公図)を使用して「大字・字・地番」のマッチング検査により「調査区域の特定と内外指定」をおこないます。

➤ 操作性に配慮したインタフェース

- ・ 「地籍調査および法 14 条地図整備」の作業工程を考慮した操作メニュー。調査前の登記データ表示では外字文字を自動判別して表示し、調査後の異動処理では登記簿イメージで登録することにより入力ミスを未然に防止します。

➤ 調書様式を標準装備

- ・ 「地籍調査および法 14 条地図整備」の成果で作成する各種調書を標準装備しています。調書の出力では Excel を起動し編集・保存をおこないます。調書の様式は Excel で編集および登録をおこなうことができます。

➤ 安心の成果ファイル作成

- ・ 一筆地調査後の結果から異動情報を効率よく登録し、「地籍調査および法 14 条地図整備」の納品成果となる調査後データを登録した「国土調査登記情報 txt」ファイルを作成します。

■ 動作環境

➤ 対応 OS : Windows10

その他詳しい条件等は、リリース時に HP 上で案内します。

■ 発売日

➤ 2019 年 6 月 25 日 (火)

■ 価格 (税抜)

- | | |
|----------------|---------------|
| ➤ 基本システム | ¥120,000 / 年間 |
| ➤ 編集オプション 地籍調書 | ¥360,000 / 年間 |
| 法 14 条調書 | ¥120,000 / 年間 |

- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

福井コンピュータ株式会社 営業部 営業推進課

Tel : 0776-67-8860 福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6

ホームページ : <https://const.fukuicompu.co.jp/>